

賛助
会員
訪問



株式会社 アイコート

冷ケースからの水漏れを抑え素早く検知 工事不要で転倒事故防止対策に寄与

店舗の床が水で濡れていたために、お客様や従業員が転倒事故を起こすことは絶対に避けなければならない。特に、冷凍冷蔵ケースの周辺は注意が必要。株式会社アイコートではケースの水漏れを“色で知らせる”検知器を開発。水で発色するシートと吸水スポンジにより、一目で水漏れがわかり、素早いメンテナンスにつなげられる。

発色シートと吸水スポンジの二重構造

消費者庁によると、商業施設内での転倒事故の原因として最も多いのが床面の滑りによるもの。近年は、床材の進化で水漏れを見つけにくい場合も多くなっている。また、ケースの水漏れは雑巾などで抑え、修理までの時間をしのぐのが一般的だが、見た目の美しさが損なわれてしまう。

そうした課題の解決に寄与するのが、アイコートの「More OCL」(モアオーシーエル)。冷凍冷蔵機器のメンテナンスを長年手がけている同社が、「ケースの水漏れ、なんとかならないか」とのユーザーの声を受けて開発し



たもの。橋本浩治代表取締役社長は「冷ケースの水漏れ対策に特化した、日本初の製品です」と胸を張る。

「冷ケースは、エアコンと同じで構造的に水が出ます。たとえば商品の塩分で受け皿が早く錆びたり、落下物が排水口を塞いだりと、突発的な水漏れも多く発生してしまいます」

そこで水漏れを完全に止めるのではなく「見える化」し、すぐに対応することが現実的な最善策と考え、通りがかった誰でも水漏れに「気づく」よう、水に色をつける方法を開発した。

「More OCL」の吸水シートは、水分に触れると、約1分で色がパッと目を引く鮮やかなピンクに変わる。人手不足で多忙な従業員でも、いち早く異変に気付くことが期待できる。「表面のシートが発色して警告し、内部のスポンジが水の流出を食い止め、メンテナンスまでの時間が稼げます」

吸水力は1尺(約30cm)あたり400ml。通路に一気に水が広がる事態を抑え、安全を確保できる。

さらに「More OCL」は使い捨てではなく、乾

■設立/2013年 ■所在地/〒566-0042 大阪府摂津市東別府4-5-5

■TEL/06-6459-9892 <http://icoat.jp/>



冷ケースの床側前面にMore OCLを連結して設置



水漏れが発生すると変色するので、すぐに検知できる

■水漏れ見える化 経過工程



早く気づくことが対処の時間を生み出す

乾燥すれば色も元に戻り、繰り返し使用できるサステナブルな製品だ。導入した店舗では「安心感が高い」「雑巾で抑えるのとは違い、これなら清潔感がある」と好評を得ているという。

工事不要のマグネット式

気になるのは「More OCL」の設置方法だ。工事が必要であったり、既存の冷ケースに影響が生じたりはしないのだろうか。

「マグネットで簡単に着脱でき、工事は一切必要ありません。説明書の図解を見れば、どなたでも設置できます。ケース自体への施

工は行わず、清掃やメンテナンスに支障は出ません」とのこと。

製品は1尺サイズで、ケースの長さに合わせてマグネットで連結。メーカーや機種を問わない。

「高齢化が進み、転倒事故は大きな影響を及ぼす可能性が高まりました。転ばぬ先の杖ならぬ『転ばぬ先の水漏れ対策』を手軽に行えます。ぜひご活用いただき、お客様や従業員の皆様の安全・安心を高めてください。必要数や費用など、ぜひお気軽にお問い合わせください」